

2020年3月3日  
株式会社みずほフィナンシャルグループ

## 令和元年度「なでしこ銘柄」の選定について

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：坂井 辰史）をはじめとするグループ5社（※1）は、本日、経済産業省・東京証券取引所による「なでしこ銘柄」に3年連続で選定されましたのでお知らせします。

「なでしこ銘柄」は、女性活躍推進に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家に紹介することを通じて、企業への投資を促すとともに、企業の取り組みを促進する目的で、平成24年度から実施されています。

〈みずほ〉は、女性リーダーの戦略的育成プログラムや管理職の意識改革などのトップダウンの施策により、経営戦略としてグループ全体で女性活躍推進に継続的に取り組んでいます。今般の選定では、これらの取り組み実績とその開示状況に加え、〈みずほ〉で働く女性の活躍支援に取り組むグローバル社員リソースグループ「M-WIN（※2）」の支援といったボトムアップの取り組み状況が評価されました。

今回の選定を受け、引き続き、社員一人ひとりが働きやすさとやりがいを感じ、最大限に能力が発揮できる環境整備や役職員の意識改革に努めていきます。

※1…株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社みずほ銀行、みずほ信託銀行株式会社、みずほ証券株式会社、みずほ情報総研株式会社

※2…「Mizuho Women's Initiatives Network」。自らを成長させながら会社の成長にも貢献しようとする自主的に活動する社員グループの1つ。全世界で現在約1,400名の社員が参加し、〈みずほ〉で働く女性たちが、職場・社会でより活躍できる存在となることを支援・推進する啓発活動を各地域で実施しています。



以上